

症例2

症例：6歳，男児

主訴：左下顎部腫脹

現病歴：5ヶ月前に転倒して左下顎部を打撲し，同部位に出血を認めましたが，改善した。2ヶ月前に母親が左顎下部の腫脹に気付いた。

身体所見：左下顎角部に3cm大の腫瘤を硬く触れる。

現病歴：幼稚園に入ってから関節が腫脹することがある。

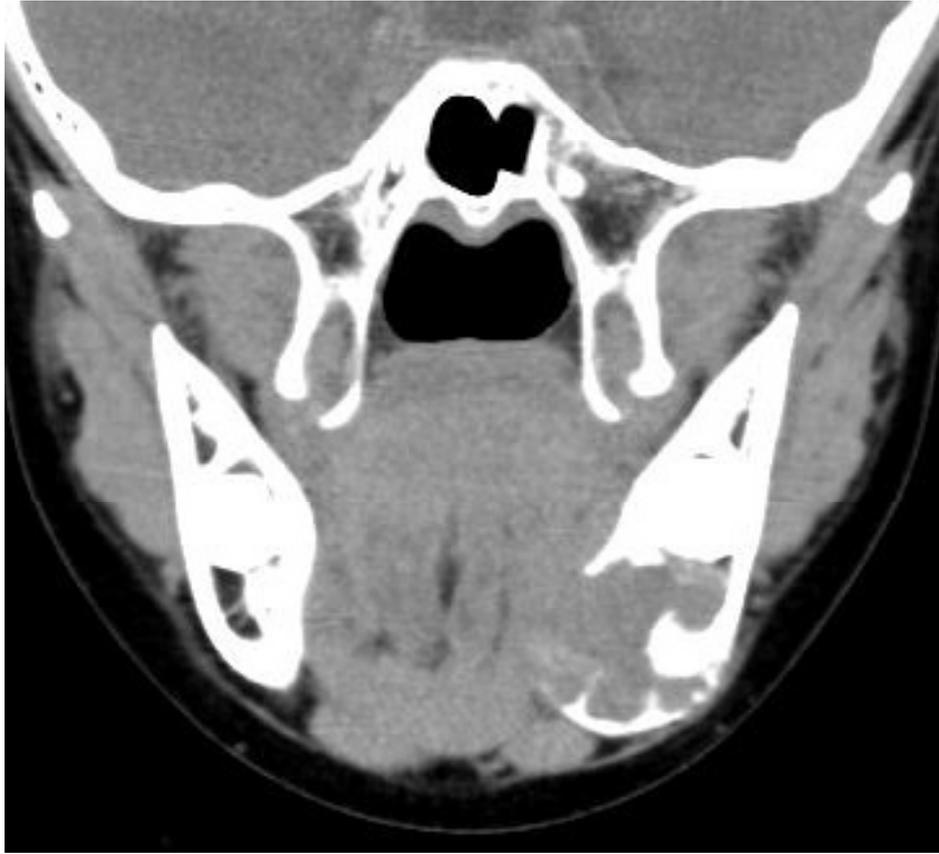
入院時血液検査所見：WBC 12860/ μ l, RBC 489万/ μ l, Hb 12.4g/dl, HCT 36.6%, PLT 39.8万/ μ l, CRP 0.89



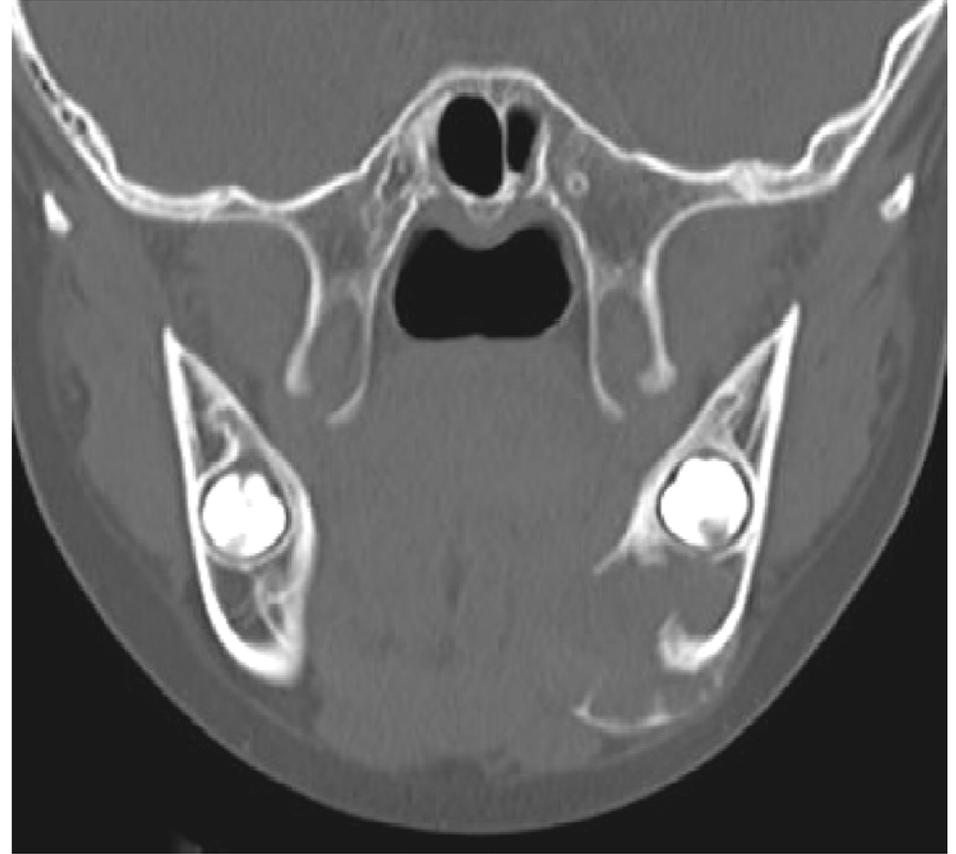
単純CT横断像
軟部条件



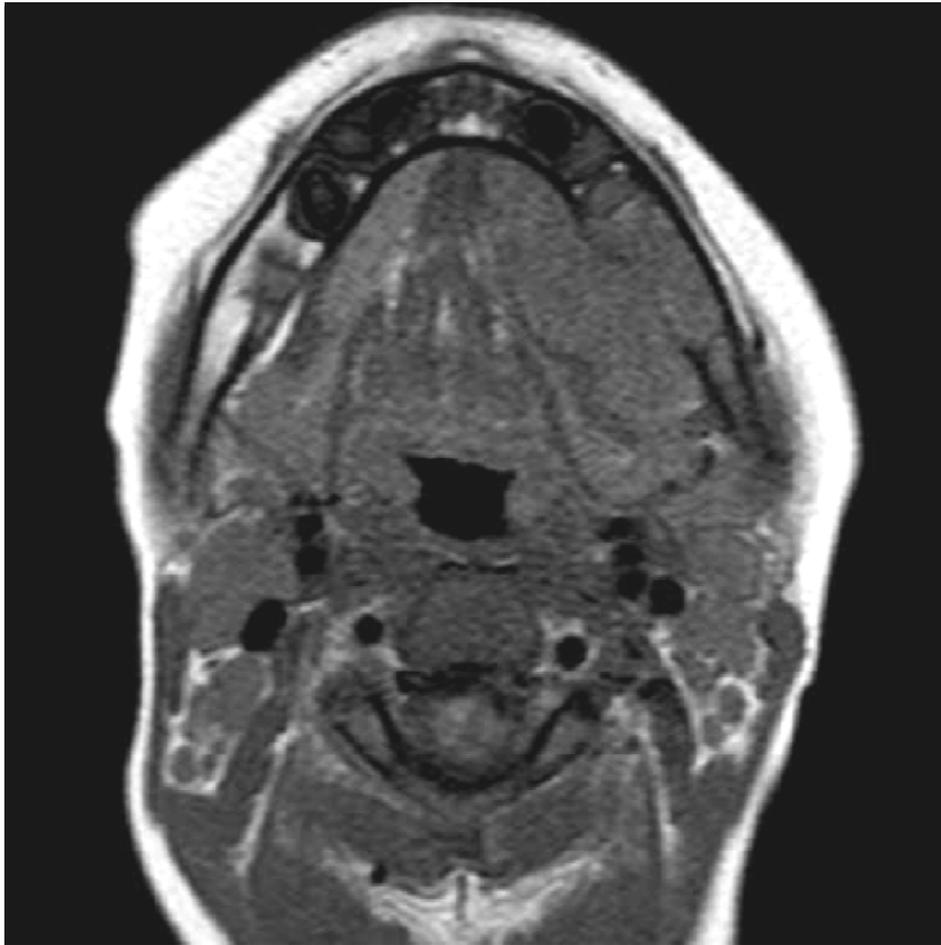
単純CT横断像
骨条件



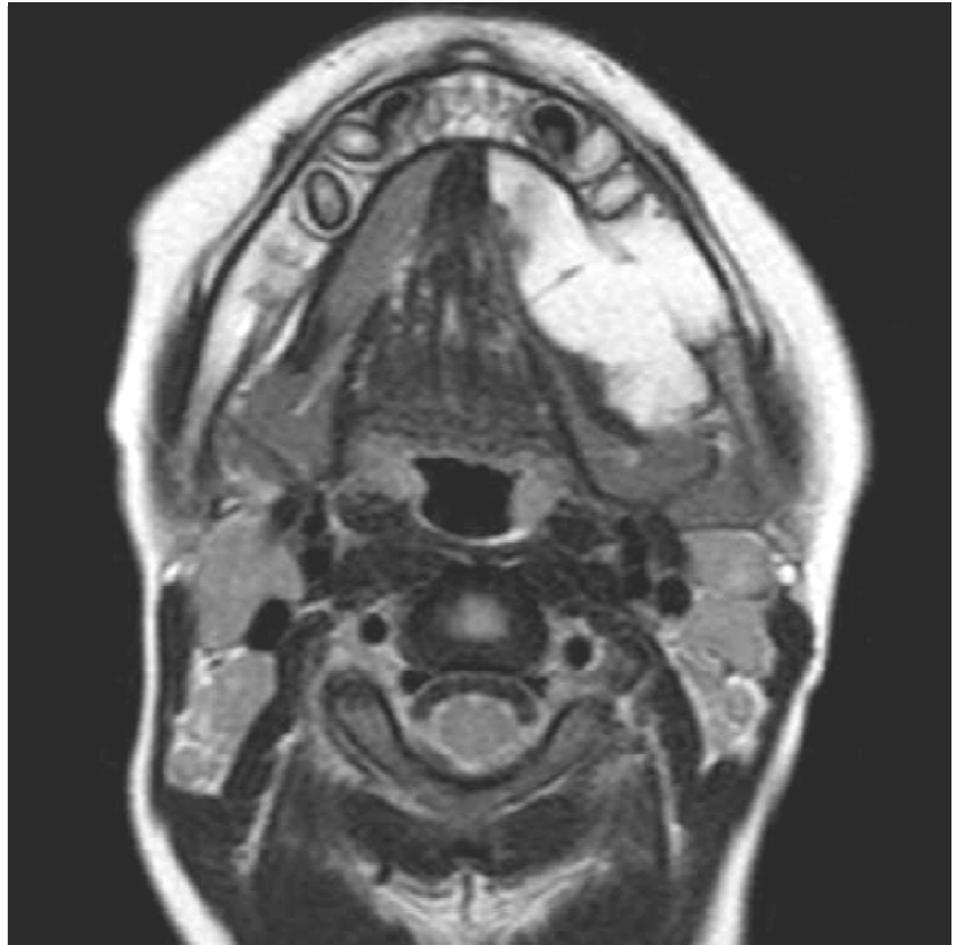
単純CT冠状断像
軟部条件



単純CT冠状断像
骨条件



T1強調横断像



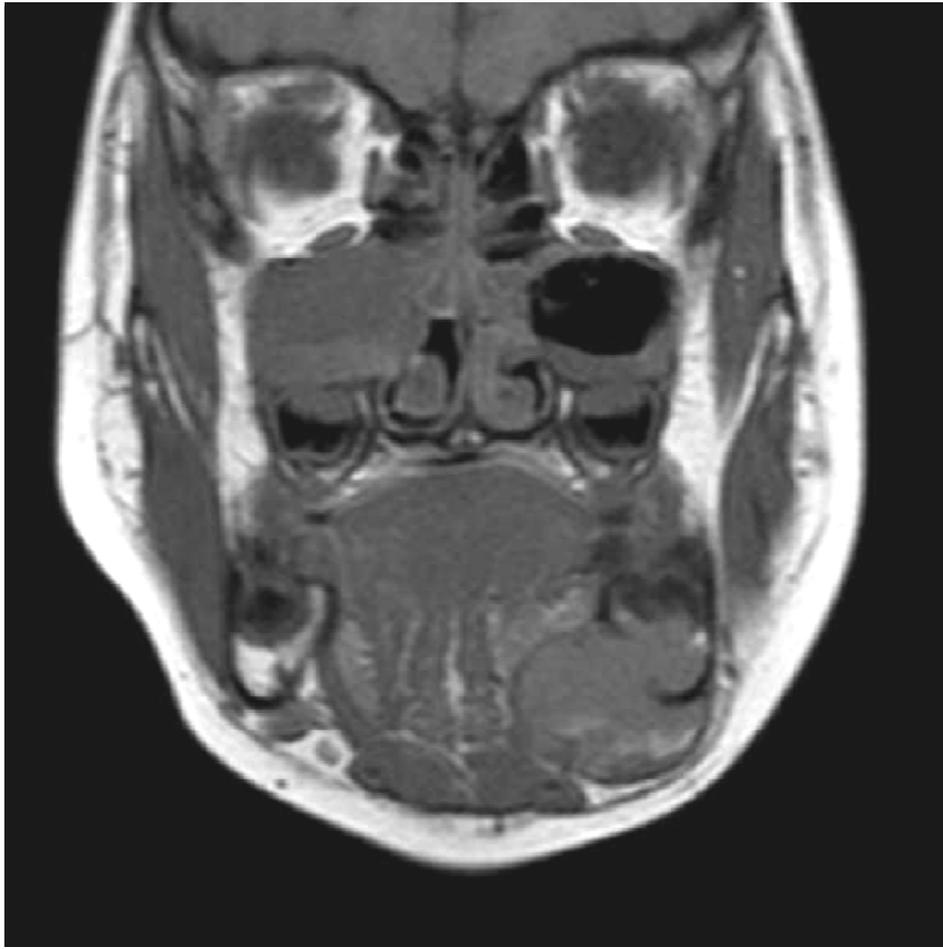
T2強調横断像



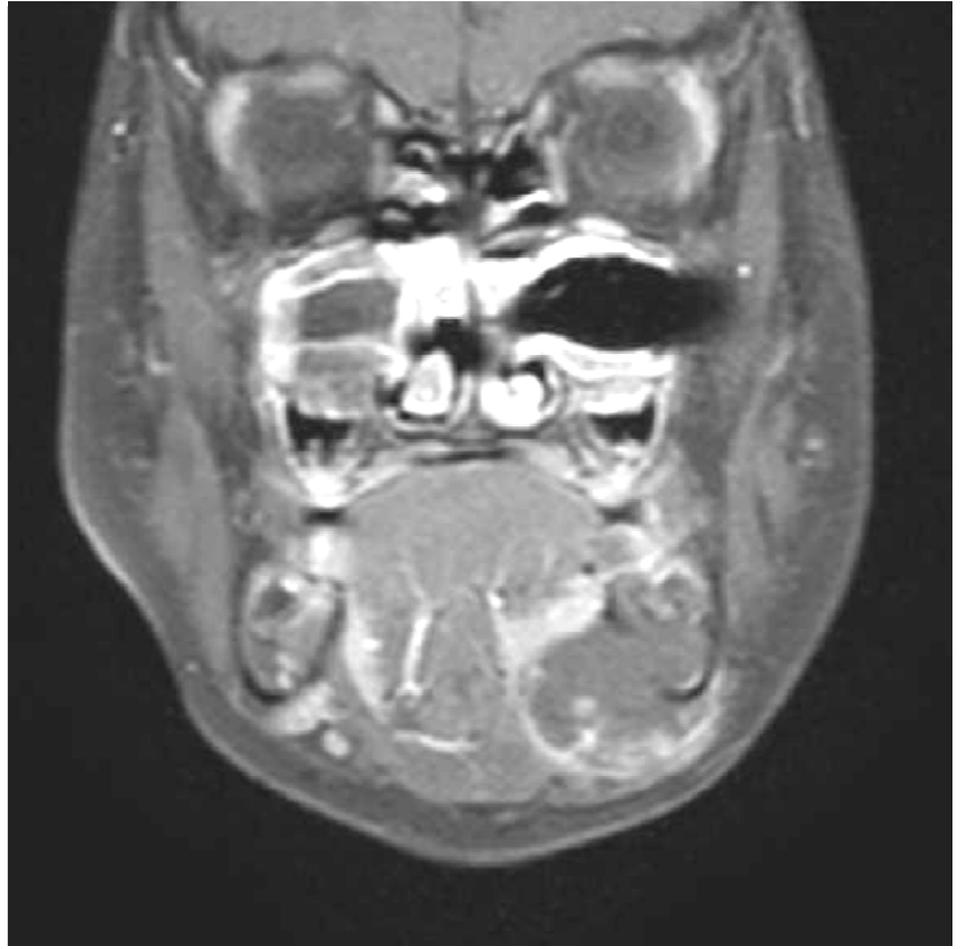
造影脂肪抑制
T1強調横断像



脂肪抑制T2強調冠状断像



T1強調冠状断像



造影脂肪抑制
T1強調冠状断像